

2021年8月16日

あおぞら投信株式会社





## 「ゴール前 一瞬の間に 呼び寄せる それまでの道 共に歩んで」

今年の夏の大会は、五輪の価値を示す『卓越、敬意、友情』をアスリートたちが伝えてくれた大会として記憶に残るのでしょうか。国の代表として戦うということ、その競技を極める姿勢という考え方が、競技に参加するもの同士を戦う敵であるとともに、お互いに価値を高める同志である姿を教えてくれたのです。ここに参加するために、すなわちスタートラインに着くための準備がどれほど厳しいものであるかを知っているからこそ持つ感情なのです。そこでは結果よりもプロセスを見る人の力があります。

卓越するためには並みではない努力が必要です。その類まれなるプロセスへの敬意と、さらに本番で磨いてきた力を発揮したことへの評価が合わさっていくのです。後者の評価はメダルの色や入賞という結果に表れる一方で、前者は競技者同士だけが感じるものかもしれません。男子走り高跳びで、カタールのバルシム選手が『金メダルは二人ともが受け取れるのか?』と確認して、イタリアのタンベリ選手と共に金メダルを獲得しました。2人とも大きな怪我を乗り越えて到達した瞬間だから出た言葉でしょう。また最終日の男子マラソン1位でゴールしたケニアのキプチョゲ選手に続いて2位でゴールしようとするオランダのナゲーエ選手がベルギーのアブディ選手に『来い! 来い!』と呼び寄せて3位でゴールとなり、ソマリア難民だった2人が銀、銅メダル獲得しました。祖国への同じ思いを持った者同士が不思議な力を惹き起こしたとしか思えませんでした。人間の持つとんでもない強い力を発揮するためには、そのためのプロセスがどれほど大切なかを教えてくれるアスリートたち。それは古代から近代に至るまで共通の魅力あるものなのです。今この状況だから試される人の力とは、我々自身の挑戦であるというメッセージが放たれたのだと考えます。

柳谷俊郎

### ～東京夏季五輪2020 『卓越、敬意、友情』名場面～

日程	種目	選手	場面
2021年7月26日	 男子アーチェリー団体	キム選手(韓国) オ選手(韓国)	キム・ウジン選手が、表彰台に立っている選手たちに声をかけ、続けてオ・ジンヒョク選手はポケットからスマートフォンを取り出した。日本・韓国・台湾の9選手は皆1位の表彰台に乗り、自撮りを始め、撮影後はそれぞれグータッチでライバルを称えた。
2021年8月1日	 男子走り高跳び	バルシム選手(カタール) タンベリ選手(イタリア)	2m37cmまでを同条件でクリアした2人が、『金メダルは二人ともが受け取れるのか?』と確認し、ジャンプオフ(順位決定のための試技)を行わずに共に金メダルを獲得。
2021年8月4日	 女子スケートボード・パーク	岡本選手(日本) オルセン選手(オーストラリア) ウェットスタイン選手(アメリカ)	最終3本目の演技でバックサイド540に挑戦し成功した岡本碧優(みずぐ)選手のチャレンジした姿はライバルたちから認められ、オルセン選手、ウェットスタイン選手が肩車し、他の選手も岡本選手を困んだ。(岡本選手は4位)
2021年8月8日	 男子マラソン	ナゲーエ選手(オランダ) アブディ選手(ベルギー)	2位でゴールしようとするナゲーエ選手がアブディ選手に『来い! 来い!』と呼び寄せてアブディ選手は3位でゴール。ソマリア難民だった2人が銀、銅メダル獲得。

出所: 各種報道を基にあおぞら投信が作成。

本資料は情報の提供を目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、本資料作成日現在の当社の見解であり、事前の予告なしに変更される事もあります。投資信託の取得に当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号: あおぞら投信株式会社 金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第2771号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会 ホームページ・アドレス: <http://www.aozora-im.co.jp/>